

世田谷区民間保育園連盟

令和7年度

事業報告(案)

1. 方針と総括

世田谷区民間保育園連盟園長会（以下園長会）は、園長会の目的達成に向けて全会員が共に考え協力し合いこれを行う。

園長会は、世田谷区による事務説明会・全体園長会・地域園長会からなり、全体園長会は問題提起や全体決議を行い、地域園長会は少人数での意見交流を行う。また、分かち合いで各部署の活動に学びながら、園長会としての統合性を保ち以下のことを推進する。

- ① 児童の福祉増進及び保育内容の充実を図る。
- ② 情報の収集と共有を図る。
- ③ 関連する諸問題を検討し、行政施策に反映させる。
- ④ 各園相互の親睦と相互扶助を図る。

今年度も毎月園長会を実施することができた。まずは定期的かつ継続的に園長会が開催できたことを関係者各位に御礼申し上げたい。保育課の皆様には会場を確保して頂いたり、事務連絡の時間を調整いただいたり、多大なるご協力を賜った。またご多用の中ご参加頂いた園長先生お一人おひとりに改めて御礼申し上げたい。

園長会においては、保育課からの事務連絡、全体園長会、地域園長会の3部構成を継続した。今年度の新しい取り組みとしては、(1)世田谷区保育の質ガイドラインについてのミニ研修『ガイドラインみ～つけた！』の実施。(2)『せたがやのほいく情報局』として各園、各地域の活動状況を見える化し、さらなる活性化を図った。(3)学齢期の課題に取り組み、園内学童事業を支援した。こども誰でも通園制度の立ち上げにも参画した。

これらの取り組みにより保育についての対話が深まる一年となった。制度や補助金の話題に終始する保育団体が多い中、真正面から保育とそのマネジメントを語り合う専門家集団となる礎を築くことに全員参加で尽力した。

2. 各部署報告

(1) 役員会

令和7年度に関しては下記の通りの日程で役員会を開催した。役員会では、収集された世田谷区における保育情勢・施策や会員園の状況や情報等を基に、園長会の運営方針・進行等に関する検討等を行った。

また、民間保育園連盟に所属する会員園にとって経営面・運営面において有益となるよう行政・関係機関等と連携を図りつつ、会員園間の連携・協働、交流等を促すための取り組みについて下記の通り努めた。

(ア) 令和7年度役員会

- 第1回 役員会 4月21日 10:00～12:00
- 第2回 役員会 5月19日 10:00～12:00
- 第3回 役員会 6月16日 10:00～12:00
- 第4回 役員会 7月29日 10:00～12:00
- 第5回 役員会 9月24日 13:00～14:00
- 第6回 役員会 10月20日 10:00～12:00
- 第7回 役員会 11月25日 10:00～12:00

第8回 役員会 12月22日 10:00~12:00

第9回 役員会 1月22日 13:00~14:00

第10回 役員会 3月16日 10:00~12:00

(イ) 民間保育園連盟の法人化

令和7年度、役員会において法人化に向けた準備が進み、年度内の法人化は間に合わなかったが、次年度中には法人化される見通しが立った。

(ウ) 民間保育園連盟主催の園長会、代表者会の運営

令和7年度の園長会・代表者会に関しては、滞りなく開催され、園長会や代表者会においても保育情勢における課題等の情報共有・議論等が行われた。

(エ) 世田谷区との情報共有・情報交換について

保育課による「こども誰でも通園制度」や世田谷保健所健康推進課による「5歳児健康診査」に関する検討状況についての情報交換を行う等、世田谷区の求めに応じ情報共有や情報交換を図った。

(2) 代表者会

年に2回半期の振り返りをおこなった。

参加者：役員、地域代表、専門部代表、正岡先生

第1回 令和7年9月24日（水）太子堂区民センター

第2回 令和8年1月22日（木）太子堂区民センター

半期、年間の振り返りと、次年度のテーマについて意見、情報交換ができた。

(3) 地域園長会・保育ネット

【1】世田谷地域

ア 地域園長会

(ア) 毎月、東・南・西の代表で zoom にて前月の園長会振り返りと当月園長会の話し合い内容の打ち合わせ。

(イ) 親睦会：上半期・・各地域、下半期・・世田谷地域全体で親睦会を開催した。

【東】

地域代表と打ち合わせ後、東①②のリーダーで内容を共有する。

(東①)

(ア) 保育士の交流研修（2年計画の2年目）2園ずつ3ヶ月の期間で互いの園に研修

→3ヶ月間の研修後、交流実習記録を元に主任・副園長が振り返りをした。

6. 7月	9. 10月	10. 11月	12. 1月
えほん&つくし	遊愛&野の花	遊愛&えほん	遊愛&なごみ
野の花&サンベビー	なごみ&えほん	野の花&なごみ	野の花&えほん
なごみ&三宿の杜	サンベビー&つくし	サンベビー&三宿の杜	サンベビー&わらべうた
遊愛 &わらべうた	わらべうた&三宿の杜	わらべうた&つくし	つくし&三宿の杜

(イ) 栄養士会1回、看護師会1回開催。

(東②) 東②地域園長会

(ア) 園長情報交換会

- 第1回 5/22(木) 16:00~17:30 昭和こども園開催 新園長さん4人含む顔合わせ
- 第2回 6/23(月) 16:00~17:30 もみの木保育園太子堂開催 困りごと相談会
- 第3回 7/28(月) 16:00~17:30 もみの木保育園太子堂開催 今年度の活動予定
- 第4回 9/12(金) 10:00~12:00 園見学 (昭和ナースリー、はとぼっぼ保育園給食試食会)
- 第5回 11/26(水) 15:30~18:00 園見学 (おともだち→分園こまどめ→分園こまつなぎ→ララ)
- 第6回 12/18(木) 10:00~11:30 園見学 (池尻かもめ)
- 第7回 2/16(月) 16:00~17:30 もみの木保育園太子堂開催、次年度の活動予定

【南】

(南①) 毎月第3火曜日 14:30—15:00

- (ア) 近隣園 zoom 園長会 各園の状況報告→感染症・行事や取り組み・保護者・地域情報・監視について・その他
- (イ) 7/12 看護師会→各園看護師・園長が出席し取り組みや悩み事、書類のまとめ方、保護者への発信などを共有場所/日本大学認定こども園
- (ウ) 9/10 栄養士会→各園栄養士・園長が出席し、給食の取り組みや食材発注の仕方、保護者への発信・食育活動などを共有 場所/スマイルキッズ駒繋園の予定だったが感染症流行のため zoom に変更した。
- (エ) 1/14 年長児交流・近隣園ドッジボール大会 場所/下馬中央公園・その他園見学など。

(南②) ※年度途中より、小規模保育所の上馬つきの木保育園も参加する。

(ア) 情報交換など

4/16 園長/5/21 主任/6/18 看護師/7/16 中堅職員/8/20 調理職員/9/17 若手職員/10/15 園長
11/26 園長/12/17 園長/1/21 園長/ 2/18 園長/ 2/25 駒の学び舎/3/18 園長

(イ) 子ども同士の交流行事の実施

5/14 ゴミ収集車カティ君体験、12/15・2/6 世田谷区立駒沢小学校の見学、1/14 世田谷区立弦巻小学校の見学をした。

※南①グループも合同で実施した。3/10 起震車体験上記以外にも声を掛け合って、近隣の公園で一緒に遊ぶなどの交流を持つことができた。

(ウ) 研修への相互参加

各園で実施した「不適切保育研修」や「メンタルヘルス研修」に声を掛け合い、相互に参加を行なった。

(南③)

(ア) 園長情報交換会(2,3ヶ月に1回程度)を行なった。

(イ) 看護師会・年長児交流会・若林小学校交流会を行なった。

【西】

(西①)

(ア) 専門職の会

主任会、栄養士会、看護師会を実施した。初の看護師会では猛暑対策や病院の情報交換等を行なった。栄養士会では苦手な野菜の克服方法やアレルギー児への対応について情報交換を行な

った。主任会ではヒヤリハットをたくさん集めるための工夫やとうきょうすくわくプログラム等について情報交換を行なった。

(イ) 年長児交流会

中学校の体育館をお借りして11月と2月に近隣園の年長児が集まりゲーム等を行う交流会を行なった。

(西②)

(ア) 専門職の会

主任会を1回行なった。

(イ) 年長児交流会

近隣園の年長児が集まり起震車体験や交流会を3回行なった。

イ 保育ネット

(ア) 年間テーマ『ひろげよう 保育の輪!』

【交流会】

第1回交流会「ガイドラインをひもところ！ちょっとだけ」

日時：2025年6月17日（火）18時30分～20時

対象：園長・施設長・分園長・副園長・主任

内容：保育の質ガイドラインをもとにグループディスカッションを行う。

「わたしとの8つの約束」に込められた意味を考える。世田谷地域の目指す保育。

参加人数：私立園60名、区立園31名、保育課4名、子育て支援コーディネータ3名計98名

第2回交流会「あそび開発研究所 あそび名人になろう!」

日時：2025年7月24日（木）18時～19時30分

対象：保育士経験1年目・2年目

内容：「あそび」のレパトリの共有・あそび名人からの話（昭和女子大学附属昭和こども園副園長 横内真）・グループディスカッション

参加人数：私立園18名、区立園19名、保育ネット烏山5名、計42名

第3回交流会「みんなちがって みんないい!つながろう保育の輪 職種をこえて!」

日時：2025年9月17日（水）13時30分～15時

対象：オールフリー（保育士・看護師・栄養士・事務）※経験年数不問

内容：BOXトーク・グループディスカッション

参加人数：私立園31名、区立園10名、計41名

第4回交流会「子ども権利とウェルビーイング 森田先生をお招きして」

日時：2025年10月8日（水）18時30分～20時

対象：園長・施設長・分園長・副園長・主任・副主任

内容：講話（東洋大学名誉教授 森田明美先生）・グループディスカッション

参加人数：私立園37名、区立園33名、保育課3名、計73名

第5回交流会「年長組担任お悩み相談所」

日時：2025年12月16日（火）18時30分～20時

対象：年長組担任

内容：日頃の悩みをとことん話す・年長クラスの保育の工夫・年長あるある討論会

参加人数：私立園 15 名、区立園 9 名、計 24 名

第 6 回交流会「みんなでからだを動かそう！知って得する集団あそび」

日時：2026 年 1 月 28 日（水）18 時 30 分～20 時

対象：保育士 ※経験年数不問

内容：実技（日々の保育の中でできる運動あそびと集団あそび）、質疑応答

参加人数：私立園 20 名、区立園 15 名、計 35 名

第 7 回交流会「世田谷の保育の未来を考える」

日時：2026 年 2 月 10 日（火）18 時 30 分～20 時

対象：園長・施設長・分園長

内容：グループディスカッション・保育ネットに期待すること

参加人数：私立園 18 名、区立園 13 名、計 31 名

(イ) 事務局会議

年間 7 回実施（昭和こども園・いいほいくえん用賀）した。

【2】玉川地域

ア 地域園長会

玉川地域を東西南北の 4 つの地域グループ分け話し合いや活動を行った。各グループでそれぞれの題を出し合い、情報交換を行う中で交流を深めた。課題の解決に向けて協力し合えるような近隣の協力体制を築くことを目標にグループ独自の活動も進める。各グループで近隣園の見学会を行ったり、園児同士の交流を行ったり、と連携を深める取り組みも進めている。

また、専門職の交流会も積極的に開催した。オンライン(Zoom)による看護師交流会や栄養士交流会開催し、各園の取り組みなどの情報交換を行い、共通する課題の共有や専門職としての連携を図った。任交流会は、さくらしんまち保育園の会議室をお借りし、集合型で 2 回実施した。少人数のグループで話すことで、各自の課題や悩みを出し合い交流を深めることができた。

イ 保育ネット

(ア) 今年度の活動

第 1 回保育ネット玉川：令和 7 年 6 月 17 日（火）

5 つのグループに分かれて話し合い。グループごとに自己紹介・自園の紹介等。施設見学会の実施方法の検討、今年度の活動について話し合う。

(イ) 第 2 回保育ネット玉川：令和 8 年 1 月 13 日（火）

各グループ施設見学報告・情報交換・保育の質ガイドラインの活用法について・今年度の活動についての振り返り・来年度の保育ネットの活動について・・・など（玉川地域保育ネット研修）

(ウ) 「世田谷区保育の質ガイドライン研修」

令和 7 年 11 月 11 日（火）1 年～3 年目の職員対象

令和 7 年 12 月 11 日（木）4 年～8 年目以上の職員対象

～地域で学ぶ～「いますぐ使えるガイドライン活用法」

講師：小嶋先生（さくらしんまち保育園園長）

【3】砧地域

ア 地域園長会

砧地域園長会は「地域の保育の質向上」という共通目的のもと、互いに交流し合い、助け合い、情報を交換する等して、園を取り巻く様々な状況に対応するための協力体制を構築する。また砧地域で集約した意見や要望等を全体会に発信、行政への意見・要望に繋げ、より安心安全な園運営ができるように働きかけていく。⇒継続中。

計画

(ア) 区の私立保育園長会年間予定表の日程に合わせて地域園長会を開催した。

(イ) 毎回事前に議案集計、結果配信を行い、当日は全体会等の議題に加え、集計結果をもとに話し合いを行った。課題：グループ別の記録の共有がたまにしかできていない。

(エ) 砧地域単独園長会を、担当持ち回り制で嬉泉さん会議室にて年3回実施した。7/18、10/17、12/19、各回参加者:第1部20名、第2部10名前後。

(オ) 運営体制：近隣区域別に3グループに分け、それぞれ副代表を配置した。グループ分けは下記の通り。集合時に人数が多い場合に、より内容の濃い交流ができるよう、3グループをそれぞれ2つに分割、サブリーダーを任命、計6グループにした。

第1グループ：環状八号線より東

第2グループ：環状八号線より西、世田谷通りより北

第3グループ：環状八号線より西、世田谷通りより南

※2025年度は上記をベースにしつつ、園の規模別でのグループ分けや、テーマ別でのグループ分けも実施予定だったが未実施で終わる。課題として事務連絡後の3グループに分かれる地域園長会ではグループにより人数が多かったがそのまま実施、次年度は状況により2分割等するなどして改善していく。

※役務分担：1人1役1回以上(任期2年)を原則に持ち回り制等に変更。公立園保育ネット砧。事例：担当2人(1年ずらして交代、引継ぎ対策)⇒入れ替わり多く個々の期間把握が困難、従来通り立候補指名制継続。

(カ) 日常的に疑問や困ったこと等を気軽に連絡を取り合い、メーリングリストを活用し情報の交換共有をしている。また、地域全体を見据えてまずは近隣園で顔の見える付き合いの活性化を行っており、一部の園では近隣園見学、園児交流・職員交流、公開保育、保育ネット学び舎等の機会も活用して交流促進に取り組んでいる。

(キ) 区の地域分けにより、距離は近いのに別地域になっている園では、園ごとに個別交流ができるように、取り組み方法を検討していく。⇒未実施。

(ク) 園長会に参加しない(できない)園に対して、近隣園からアプローチする仕組みを作るなどして交流を図る。(学び舎等、園長会以外の機会も活用)⇒未実施。

(ケ) 主任・栄養士・看護師等の交流会の企画を検討。

(コ) 全体開催が難しければ、近隣園等でできる範囲で交流を行う。

(サ) 看護師会は令和7年度1/17再開、年2回開催した。

⇒5/16(金)22名参加、10/24(金)17名参加。

場所：嬉泉さん会議室 15-17時

内容：各園の保健衛生に関わる業務の相談と意見交換、包括的教育、その他各園の看護師の

取り組み等について情報共有をした。

以下に関して、地域園長会全体としては未実施。

区主催の看護師情報交換会への参加促進（年2回予定）、区主催ミドル研修グループをきっかけにした園交流促進、主任、栄養士情報交換会、地域で開催検討するが、他の地域と連携して他地域主催の会に参加できるか模索する。区に開催を陳情することも検討。

イ 保育ネット

目的

(ア) 地域の保育の質を包括的に向上させる

(イ) 子育て情報の提供と発信

実績

(ア) 「顔の見える関係」のネットワーク構築のため、全体会を年4回実施。

場所：希望丘保育園ホール 時間：18:00-19:30

1回目：6/19(木)施設長等対象、顔合わせ・情報交換 参加人数 32名

2回目：10/22(水)保育士等対象「タケちゃんのおもちゃ箱」

あそびのワークショップ（忍者をモチーフとした表現あそび）

講師：竹部正人さん、参加人数 29名

3回目：12/18(木)保育士等対象座談会

「あそびのなかにこそ、そだちのヒントがある」(写真持参) 参加人数 19名

4回目：1/15(木)施設長等対象：情報交換会（今年度振返り次年度に向けて）参加人数 26名

(イ) 近隣園交流促進：公立・認証・保育関係など私立園枠を超えた近隣施設での交流を促進。千歳橋周辺の公立園と私立園で交流しているので他の地域でも交流促進をしており少しずつ近隣園との交流が増えてきている。

(ウ) 災害時防犯等、近隣施設と連携する仕組みを作り、施設長だけでなく職員レベルで連携できるような仕組みを検討していく。⇒個別園に留まる。

【4】北沢地域

ア 地域園長会

今年度は隣組を廃止して当日の参加に合わせて、少人数でグループを作り情報や意見交換を行っている。毎回グループが変わることで地域内でも接点の少ない園同士の情報を知ることが出来たので、新しいつながりも生まれた。近隣園同士のグループの方が園児交流などの企画は立てやすかったという、意見もあるためグルーピングの仕方は次年度に向けて検討していきたい。処遇改善の学習会や年長児交流といった小規模の交流なども行われている。

(ア) 情報交換会

第1回：7/10、第2回：1/9

(イ) 園見学会

11/12 早苗保育園、11/14 学び処世田谷保育屋敷わびさびあそび、11/19 代沢ききょう保育園

11/20 マリア保育園、12/10 東北沢ききょう保育園

イ 保育ネット

(ア) (全大会) 第1回全大会 6/17、第2回全大会 1/13

(イ) (交流会) 保育園見学企画

「保育園ど〜こだ」10/29・11/7・11/26 /学習会「折り紙を楽しもう」12/10

【5】烏山地域

ア 地域園長会

(ア) 毎回交流などを行い、参加しやすい雰囲気をつくっていく。

(イ) 各専門部の活動を積極的に行い、給食部会はリアル実施も行ってきた。看護師会は区と連携し区立園の医療的ケア児の見学を行い学びにつなげてきた。

(ウ) 児童館担当者が地域別の役割を担ってしまい、実行しにくさがあった。そのため、次年度の役割分担の検討が必要になる。

(エ) 地域別で小学校への働きかけを行うよう計画を立ててきた。給田地域で達成できたが、他の地域は学校側のスタイルで動きにくさがある。今後の課題としていきたい。

イ 保育ネット

(ア) 保育ネットは保育の質ガイドライン改定みんなで語り合った。森田先生から作成の背景も語られ深めることができた。階層別（新人・中堅・ベテラン）で研修を実施し、多くの方が参加した。来年度森田さんなしで進めてくので、保育ネットに行きたいとなるような作りと実施時間を夜から昼へ移動できないか提案していきたい。

(4) 専門部

【1】保育研修部

令和7年度は、一般社団法人日本クラブメンター協会代表理事伊藤直樹氏に講演依頼を行い1/9（金）15:30~17:00まで、「働き続けていきたい職場環境作りのためのリーダーシップと対話」について研修を実施。100名以上の方々の参加があった。（事前にGoogleアンケートを実施し園長としての主な悩みを把握）令和8年から、リーダーとしての目標を新たにしながら、今後の職員との関わりについて考えたり、これまでを振り返ったりして、それぞれに前向きな感想が聞かれた。リーダーシップの在り方を中心に学ぶことはできたものの、講演のテーマに含まれていた「対話」の部分については時間の関係で深掘りが出来ず反省。令和8年度に向けて第二弾を希望する声を多数いただいたため、検討していく。

【2】危機管理対策部

7月に宮野先生の研修、11月に菊池先生の研修を行なった。切りつけ事件等のことを頻繁に耳にしていたこともあり、両先生ともに防犯に関してもお話しくださった。菊池先生は実際に防犯、防災グッズを持参して下さり、多数の方が購入された様子である。短い時間だったので、もっと詳細を聞きたいという方もいたと思うが、アンケートでは参考になったという意見が多数聞かれ、次年度につなげていくことができればと考える。

【3】保育制度対策部

令和8年度から子ども・子育て支援法に基づき開始される「乳児等子ども誰でも通園制度」についてアンケートを実施した。アンケートの結果は各園にお知らせするとともに、役員を通して世田谷区

と共有した。

【4】職員採用部

保育園フェア開催について

- (ア) 6/8(日)及び 7/5(土)開催時期を早めた事で意欲ある保育人材の保育園見学や人材獲得に繋がった。
- (イ) フェア開催当日の職員採用部員による求職者への親身な対応から、求職者の負担軽減、且つ効率よく各ブースに回る事ができ、法人訪問数を前年度開催時より増やした。
- (ウ) 参加法人の情報を事前に求職者に周知するほか、会場に各鉄道沿線記載の「保育園所在地マップ」を作成・掲示するなど、毎回新しい企画を実践した。
- (エ) 保育補助者の資格取得ニーズを捉え、開催会場に保育専門学校のブース出展を試みた。
- (オ) 改定された「保育の質ガイドライン」や世田谷区の保育の特徴をフェアで発信、啓発する事で世田谷区の保育の質」を求職者にアピールする事が出来た。

保育園フェア PR について

- (ア) 新たにハローワークからの求職者を募る活動を実施する事で異業種からの集客を増やした。
- (イ) 保育養成校への保育園フェアの案内を前年度比倍増させたほか、区の町内会掲示板や自治体施設など、目に触れる機会を増やし区内在住の参加者を約 2 割増やした。
- (ウ) 全国の保育養成校への案内送付では、郵送物到着のタイミングを図り、職員採用部員によるテレコールにて、掲示の依頼を促し当保育園フェアの PR を実践した。

(5) 各種団体・会

【1】民保協

(ア) 各部会会議

広報部会・予算調査部会・雇用対策部会・IT 部会・青年委員会・女性委員会・研修部会・総務部会・TOKYO 保育フェア実行委員会・TOKYO 保育フォト展実行委員会・TOKYO 保育フォト展運営委員会・区市町村代表者会議・新任職員研修会・保育所保育実践研修会・主任の人材育成研修会・キャリアアップ研修会・経営層向け研修会・パソコン研修会・青年委員会研修会研修部会視察研修会。

(イ) その他

TOKYO 保育園フェア (6/28：立川、7/12：新宿)・TOKYO 保育フォト展開催 (11/16～18)・養成校との交流会・東京都との行政説明会・広報誌発行・東京都私立幼稚園連合会との懇親会。

【2】東社協

- (ア) 保育部会全体では、委員総会を 5 月と 1 月の 2 回開催した。第 1 回総会では前年度の部会活動報告、決算報告、内規変更についての審議を行った。東京都福祉局家庭支援課に依頼し行政説明を行った。第 2 回総会では令和 8 年度の部会活動計画、予算、内規変更について協議した。
- (イ) 「令和 7 年度全国教育・保育研究大会」の開催地として実行委員会を設置し、令和 7 年 11 月 20 日～21 日に東京国際フォーラムを主会場として開催した。2 日目の分科会は飯田橋周辺の会議室で行った。

- (ウ) 常任委員会にて東京都に対する提言等を検討し、保育部会としての要望活動を継続的に行う。
- (エ) 総務委員会ではキャリアアップ研修、BCP 研修等を企画し実施した。
- (オ) 研修委員会では、保育講座を 2 回、保育セミナーを 2 回開催した。
- (カ) 調査研究委員会では、調査研究のテーマについて検討を行った。「ノンコンタクトタイムに関する調査」を実施する予定。

【3】世田谷区要保護児童支援協議会

世田谷区主催の「世田谷区要保護児童支援全区協議会」に民間保育園連盟として参加。行政報告の共有、協議テーマに沿った公演、グループ討議等行い、区内の要保護支援の取り組みの強化になった。行政報告では、具体的に虐待の通報数値やDVの区内エリア毎の傾向などを知ることができた。グループ討議では、様々な分野の方の意見を聞くことができ、更に要保護支援の取り組みを深めることができた。

【4】世田谷区子ども・子育て会議

子ども・子育て会議の本会及び、子ども・子育て部会に会長が参加する。その時々子ども・子育て、若者の育成に関する課題について議論され、子ども・若者部の施策に意見する機会でもある。その中で私立園長会としての現状を伝える発言を積極的に行う。乳幼児期から子どもが子ども集団の中で関わり合いながら育つことの重要性を訴えていきたい。また保育環境の充実、職員の処遇や労働環境の改善が求められる点についても発言を重ねる。

【5】世田谷区保育の質向上委員会

保育課主催の「世田谷区保育の質向上委員会」に民間保育園連盟として、会長・副会長・事務局長が参加し、行政・公私保育施設の園長による保育の質向上にかかる検討会にて下記の内容について話し合った。

日時：令和7年6月19日（木）18:00～20:00

検討・情報共有内容：世田谷区保育の質ガイドラインにかかる各園の取り組みについて。20周年を迎えた保育ネットにおける活動について。11月22日開催（仮）子どもの権利フェスティバルにて。虐待・不適切保育について。

【6】世田谷区幼児教育・保育連絡協議会

令和7年度における世田谷区乳幼児教育・保育関係者連絡会は下記の通り開催され、民間保育園連盟としての立場・視点をもって意見を伝えた。

日時：令和8年1月30日（金）17:00～19:00

令和7年度乳幼児教育支援センターにおける教育・保育の質の向上に向けた取り組みについて意見交換をした。

3. 特記事項

特になし